



首長、県議、建設業会、連合、農政連、市町議巻き込む

西川知事再選への執着

新時代の幕開けを西川、川田、勝木の高齢軍団に託す？

2月17日、1カ月後に迫った知事選告示を前に西川「誠」、杉本達治「両陣営の事務所開きが同時刻に行われ、関係者は「踏み絵」を踏まされた。2月15日夜、フェニックスプラザにおいて西川氏は大規模な県政報告会を開催し、3千人を集める。西川知事は「私の経験と人脈、交渉力が物をいう。全身全霊をもって選挙活動を最後まで成し遂げたい」と決意を述べ、矢野義和連合福井事務局長は「西川知事と共に働くことを求め続けたい」と訴え、県経済団体連合会川田達男会長は「相手は自民党推薦を受けたが、恐れることはない。正義、大義のない自民党福井県連会長と幹事長の傀儡(かいらい)候補と何ら変わりはない。皆さんと一緒に勝利を収める」と血気盛ん。